

シャローム shalom

No.155

2020.夏号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



無痛分娩の導入について

周産期センター・麻酔科

昨今、無痛分娩が妊婦さんに周知されるようになり、ニーズが高まってきたことを受け、当院でも本年6月より無痛分娩を希望される妊婦さんの受け入れを開始しました。

陣痛は、多くの妊婦さんにとって人生最大の“痛み”です。陣痛への恐怖からお産に前向きになれない場合や、お産が恐怖体験になってしまうこともあります。お産はゴールではなく、育児のスタートです。無痛分娩を選択することで、お産に前向きに臨むことができ、また産後のからだの回復が早いことから、分娩後のスムーズな育児につなげることができます。

当院の周産期センターは、産科医・新生児科医が

24時間常駐し、母児の安全を確保しています。さらに、麻酔科医管理の下、安全な硬膜外麻酔を提供することができ、安全な無痛分娩を行うのに適した医療環境です。

これまでに、産科・麻酔科・小児科で安全に無痛分娩を行えるようミーティング・研修・シミュレーションを重ねてきました。そして、希望に沿った安全なお産の選択肢の一つとして、無痛分娩を導入するに至りました。医師・助産師より無痛分娩について説明・相談する時間も設けています。無痛分娩にご興味のある妊婦さんがおられましたら、お気軽に問い合わせください。

2020年度医療団標語聖句（ガラテヤの信徒への手紙6章9節より）

たゆまず善を行いましょう。飽きずに励んでいれば、時が来て、実を刈り取ることになります。

News

小児科夜間休日診療変更のお知らせ (2020年5月1日より)

月曜～金曜…17:00～20:00 → 廃止
土曜日…13:00～16:00 → 廃止
日曜日・祝日…9:00～16:00 → 9:00～12:00
ご迷惑おかけしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

「バプテスト総合センター」に名称変更

昨年3月に閉校しました「バプテスト看護専門学校」の建物跡地の名称が「バプテスト総合センター」に決定しました(2020年4月～)。

すでに「訪問看護ステーションしおん」「居宅介護支援事業所」また人事課など事務部門の一部も移転しております。今後ともよろしくお願いいたします。

Relay Column

バプテスト老健リレーコラム

vol.1 コロナ禍での家族会 委員会の活動

いとう りょうた
介護福祉士 伊藤 涼太



老健の『家族会委員会』では、勉強会や懇談会を企画し、ご家族と職員の交流の場をもっています。昨年度からは、施設をより身近に感じられる、『ばぶカフェ』を開催しました。気軽に立ち寄れ、お茶を飲みながら日頃のお悩み等をお話しいただける場として好評いただいていました。

今年度も『ばぶカフェ』を継続する予定でしたが、コロナ禍の影響で中止となり、感染予防対策として面会制限も行うこととなりました。

いま、家族会委員会として何ができるのか?

ご利用者とお会いできないご家族のお気持ちを…と話し合い、写真にメッセージを添えてお送りしました。4月はお食事のご様子、5月はリハビリのご様子を撮影し、5月には返信用はがきも同封、ご家族からご利用者へのメッセージをいただきました。

今回の活動でご家族はご利用者の元気な様子を見て安心され、返信ハガキではお孫様の絵やメッセージなど、みなさん大変喜ばれました。

家族会委員会ではどのような状況でもご利用者・ご家族・職員が交流を図り、より良い関係で過ごしていくように取り組んでいきたいと思っています。

薬でつなぐ ちょっといい話

vol.28 持参薬鑑別とは?

いわた
薬剤部 岩田 あすか

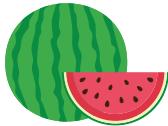


病院薬剤師のお仕事のひとつに「持参薬鑑別」という業務があります。

このお仕事は入院時に患者さんが普段から使用しているお薬をお預かりし、薬剤師がその内容を一つずつ確認しています。その後、主治医や病棟スタッフ間で情報共有しています。

「持参薬鑑別」の業務例として、紹介状と持参されたお薬の内容の照らし合わせ、お薬同士や健康食品、サプリメントによる飲み合わせ、手術前の患者さんであれば休薬すべきお薬（例えば血液をサラサラにするお薬は出血のリスクが上がるため手術前は休薬が必要です）がないか、など細かな確認を行っています。また病院内で採用していないお薬を持参された場合は代わりとなるお薬を、お薬の種類が多く減薬できそうな場合はそのお薬を主治医に提案しています。

「持参薬鑑別」は患者さんが使用しているお薬を把握して、入院中の円滑な薬物療法につなげる大切な業務です。入院の際はお薬とともに、お薬手帳やお薬説明書など、お薬の情報が記載されたものを一緒に持参して頂けると嬉しく思います。



健康・栄養

第38回 ~食こぼれ話~ 口コモ予防のキーポイントは筋肉です。

※口コモについては前回号に掲載しています。

管理栄養士

かねこみどり

金子 緑



筋力アップには栄養・特にたんぱく質の役割が重要です。

特に良質のたんぱく質は筋力アップに欠かせません。しかし、加齢とともにたんぱく質の摂取量が減少し、体内でのたんぱく質合成能力も低下します。また痩せすぎもよくありません。体重が減らないようにしっかり食べましょう。

【Q&A】

①たんぱく質を含む食品はなに?

肉・魚・卵・乳製品・大豆製品です。

これらの中には食事からしかとることができないものが含まれています（必須アミノ酸と呼ばれる）。色々な食品を組み合わせてとりましょう。

必須アミノ酸の中でも「ロイシン」は筋肉のたんぱく質の合成を促す司令塔とされています。

ロイシンが含まれている食品って何?



☆ロイシン含有率ランキング!(1食あたり)

1位:鶏むね肉

2位:牛肉赤身肉・豚肉ロース肉・若鶏モモ肉

マグロ赤身・紅鮭・かつお



3位:肉類レバー・あじ・かじき・ぶり・さわら

さば、いわし・たら

4位:牛乳・ウインナー・鶏卵・チーズ・高野豆腐・納豆

5位:ヨーグルト・ハム・かつお削り節・木綿豆腐・油揚げ

②1日に量はどれくらいとればいいの?

体重1kgあたり0.9~1.2gとなるのがよく、例えば体重60kgの人なら54g~72g程度です。

例) 鶏むね肉、牛肉赤身肉なら100g中に22g、マグロ刺身100g中26g、牛乳200ml中7g、卵1個中6g程度入っています。

③体重はどのくらいがいいの?

身長と体重でBMIという体格をあらわす指標があります。

BMI 25-30が目安です。

例) 身長150cmの場合、体重は56kg~67kgまで。身長170cmの場合、体重は72kg~86kgまで。

④たんぱく質だけ取っていればいいの?

ビタミンB6と一緒にとることが重要です。

ビタミンB6はたんぱく質の分解を抑えたり、合成を助けるビタミンです。

ビタミンB6を多く含む食品って何?

まぐろ(赤身・トロ)・かつお・さんま・鮭・鶏むね肉・牛レバー・さば・鶏ささみ・バナナなど

⑤他に注意することはある?

日本人はどうしても朝食・昼食が少なく、夕食に偏りがちです。炭水化物ばかりの食事(うどんとごはん、おにぎりと菓子パンなど)や野菜ばかり食べている方も栄養不足になってしまいます。

たんぱく質は一度に摂取しても体に入る量が限られています。3食毎食摂取すること、特に朝食のたんぱく質摂取が重要です。

ただし腎臓の悪い方はたんぱく質の取り過ぎに気をつける場合がありますので主治医に確認しましょう。

聖書の小道

第45回

「古くて新しい関わり方」

しかし、わたしは言っておく。

敵を愛し、自分を迫害する者の

ために祈りなさい。

マタイによる福音書
5章44節

牧師室からの
おしゃせ

みやがわ ゆみこ
宮川 裕美子



「誰かのことを祈るのは最も積極的な関わりです。なぜなら神様にその関わりに入って頂くのですから」…こんな言葉を聞いたことがあります。新型コロナウイルスのことで、人との関わり方が大きく変化させられました。しかし人が人を思う気持ち一心配する気持ち、案ずる気持ち、気にかけてもらって嬉しい気持ちなどに全く変わりはありません。

人への積極的な行為の一つに祈りがあることをイエスは伝えておられます。人には知らない「静かな」行為なのに「積極的」とは不思議です。しかしこの両極端と思えるところにいつだって神様の不思議な力は働きます。

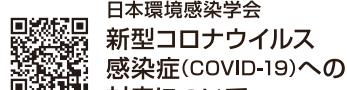
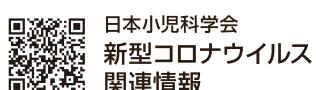
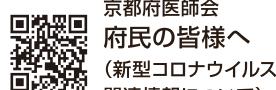
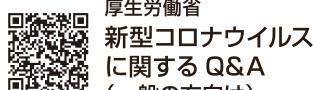
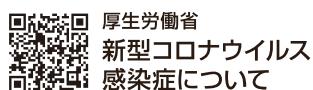
誰かのために祈ること—これは、大切にしたい古くて新しい関わり方です。

特に礼拝が中止の間に、「キリスト教に関する読み物はありますか」や「聖書のことについての本が読みたい」などのお声が寄せられました。

牧師室では随時キリスト教に関する本やリーフレットをお届けしています。子ども向けの小さな冊子もあります。ご希望の方は牧師室、またはスタッフにお伝えください。

お知らせ 新型コロナウイルスについて

新型コロナウイルスに関する情報源としましては、以下の政府や学会など公的機関のHPが参考になります。
※しばしば更新されていますので、情報につきましては、最新のバージョンであるか、御自分でご確認をお願いします。



イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、隨時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただきか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

TEL 075-702-5926

献金・献品 感謝ご報告 (2020.3.1-2020.5.31) 敬称略

森中 梓 大島 淳子 野口 幸光 内海 和子 邊見 岳 匿名3名
その他心温まる献品を数多く頂きました。

心より感謝申し上げます。

お知らせ 院内カフェ「オリーブ」休業について

1階にて営業しておりました院内カフェ「オリーブ」ですが、4月末をもちまして休業(再開未定)とさせていただきました。パンなどの食事提供や休憩場所としてだけでなく、京都芸術大学との産学連携の場としても活用してまいりましたが、現在は外来診療場として活用しております。コロナウイルスが収束した暁には、改めて正式な運営を発表できると思います。ご理解の程よろしくお願いします。

編集後記

最近報道にありますように、定期予防接種が遅れてしまうことがあるようです。「病院に行けば伝染するかもしれない」。そんな風に思われないよう医療機関として安心していただける取り組みを続けてまいります。そして、当たり前ですが病気はコロナウイルスだけではありません。夏になれば、食中毒や熱中症なども増加します。「調子が悪いかも?」と思ったら、今までのように受診してください。その際「発熱」している場合は受付やお電話で必ずお知らせください。しばらくはこのスタイルが「新しい診察様式」となりそうです。

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだと、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.155 2020年7月発行

発行／一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人／代表理事 尼川 龍一 編集／日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/about/section/chiiki/chiiki-renkei/kyotaku.html>